

	活動の基本目標（指針）	主 な 取 組 名	成 果 と 課 題
生活援助機能	<p>安全・衛生の確保</p> <p>健康の管理・情緒の安定</p> <p>基本的な生活習慣の確立</p> <p>社会生活技術の獲得</p>	<p>避難訓練 交通安全教室 手洗いの励行 挨拶の励行 当番活動 登下館指導 非行防止教室 水害訓練 防災訓練 防犯教室 防災学習</p>	<p>避難経路、避難時の基本動作を確認することで、その後のさまざまな災害時に対応した訓練に繋げることができた。</p> <p>年度初めに山科警察の方に来ていただき、特に新1年生に対して信号の見方や歩道の歩き方、交通ルールの基本を教えていただき、日々の登下館に活かすことができた。</p> <p>登館時や場面転換時に手洗いをすることで、清潔に活動できていた。</p> <p>挨拶をする、挨拶を返してもらうことによって子どもたちの安心感、自己肯定感を高めることができた。</p> <p>4つの班が週替わりで交代して責任を持っておやつ準備をすることができていた。また、帰りの会で放送担当が小企画をしてみんなで楽しむことができた。</p> <p>登下館時のトラブルが起こったときに子どもたちとしっかり話をして対応することで、トラブルが減少した。</p> <p>基本的な防犯の身の守り方や犯罪・SNSについて学ぶことができた。</p> <p>模擬訓練で山科川が氾濫した等の水害時に特化した内容の避難の仕方を学び再確認することができた。</p> <p>消防署の方に来ていただき、模擬避難を見ていただき講評をしてもらい、水消火器を使い使用方法も学ぶことができた。</p> <p>不審者が侵入したときに職員や子どもを避難を模擬的に訓練をすることができた。また、子どもたちは自身の防犯について、職員は護身術についても学ぶことができた。</p> <p>防災学習かるたを使い災害時の基本的な知識の学習ができた。日頃の訓練や学習の成果を確認することができた。</p>
子ども育成機能	<p>生活体験の拡大</p> <p>社会性の養成</p> <p>自立の促進と自主性の尊重</p>	<p>新入生歓迎会 誕生日会 お楽しみ企画 3年生会議 3年生企画 醍醐西学区わかばまつりステージ練習 館外活動「醍醐西学区わかばまつり」 ラジオ体操・けん玉 ランチデー デイサービスセンター交流工作 水遊び だいがっこ絵画展作品作り デイサービスセンター交流工作渡し ベトナム文化体験参加 デイ夏祭り交流企画 もしかめ記録会 デイサービス敬老の日プレゼント工作 敬老の日プレゼント交流企画 館外活動「京都やんちゃフェスタ2025」 醍醐西こどもまつりステージ練習 館外活動「醍醐西こどもまつり」 醍醐西こどもまつりステージ発表 館外活動「クリスマスだよ♪みんなであそぼう！」 デイサービスセンター交流 大そうじ 修了式</p>	<p>継続児童が手話歌やクイズ、けん玉ダンス、コマなどの出し物を披露して楽しく新入生を学童クラブに迎え入れることができた。</p> <p>毎月、該当月の誕生日の子どもをみんなでお祝いすることができた。誕生日の子どものクイズも毎回好評。</p> <p>年度初めと最後に、学年は関係なく遊べるみんなで集団遊びや風船遊びを楽しむことができた。</p> <p>自分の意見を言い他の人の意見を聞き協力しながら話し合っって企画を決めていく姿が見られた。</p> <p>年度初めは自分たちが楽しみたい思いが強かったが、回数を重ねるに連れて責任感が増し参加者に楽しんでもらうように進行していくことができた。</p> <p>発表のステージに向けて練習を進めることができた。</p> <p>地域のお祭りを楽しむことができた。当日は堂々と手話歌をステージで発表することができた。</p> <p>夏休み中に毎日取り組み、けん玉を上達しようとする子どもたちの懸命な姿が見受けられた。</p> <p>自分で選んだお弁当を食べることで、いつもの昼食を違った雰囲気の中で楽しみながら食べることができた。</p> <p>センターの夏まつりに作品を飾っていただくことで、利用者の方々に児童館を知っていただく機会が増えた。子どもたちも楽しんで制作していた。</p> <p>暑い夏にテラスで遊びながら涼をとることができた。氷を工夫し子どもたちの楽しみも倍増した。</p> <p>クレヨンや水彩絵の具で素敵な作品ができた。子どもたちは意欲的に楽しんで取り組んでいた。</p> <p>学童クラブ代表の子どもたちが利用者到手渡すことで大変喜んでいただくことができた。</p> <p>異国の文化に触れられる体験ができた。参加した子どもたちは学童クラブ以外の参加者と交流しながら楽しんでいった。</p> <p>今年度も招待いただき楽しく交流をさせていただいた。参加人数が多いので二日間に分けて参加させていただいた。</p> <p>夏休み中に毎日取り組んだ成果を発揮しようと子どもたちは緊張感をもちながら挑戦することができた。</p> <p>デイサービスセンターの利用者の方々に、贈るプレゼントを子どもたちが頑張って制作していた。また、添えるメッセージも丁寧に書けていた。</p> <p>プレゼントを直接子どもたちからセンターの利用者到手渡すことで大変喜んでいただくことができた。子どもたちの登館時間によって交流できる日に課題がある。</p> <p>マナーを守り公共交通機関を利用することができた。梅小路公園ではトラブルもなく楽しく過ごして遊ぶことができた。</p> <p>練習期間は少なかったが、普段から取り組んでいるけん玉とけん玉ダンスの練習に一生懸命取り組むことができた。</p> <p>地域の方々やステージやコーナー遊びを通じて楽しみながら交流することができた。</p> <p>普段から取り組んでいるけん玉をテーマにしたのでOBも当日参加して一緒に楽しむことができた。たくさんの保護者に子どもたちの練習の成果を見ていただいた。</p> <p>いろいろなコーナー遊びやステージ企画を通じて地域の子も同士、保護者の方、施設の方々や交流しながら季節の遊びを楽しむことができた。</p> <p>干支工作をデイサービスセンターの利用者手に直接手渡した。年間に何度か交流する機会があり、年配の方との交流が自然になっていった。</p> <p>子どもたちは児童館の各部屋の掃除や整理整頓を楽しみながらすることができていた。</p> <p>学童クラブを修了する子どもたちを保護者も一緒にみんなですり出すことができた。</p>
子育て支援機能	<p>子育てに必要な情報の提供と交換</p> <p>子育ての仲間づくり</p> <p>子育てを支えるネットワーク形成</p>	<p>保護者との子育て相談 保護者への一斉メール パッチ通信発行 個人懇談 親子行事 保育懇談会 小学校との懇談 入会説明会 令和8年度学童クラブ登録説明会 保育園との懇談</p>	<p>各家庭の子どもたちのそのときの課題や活動の様子について、お迎え時等に保護者と共有しながら対応等していくことができた。</p> <p>さくらdaysを使用し、随時、お知らせや出欠のアンケートを保護者に伝えることができた。</p> <p>さくらdaysを使用し、毎月1回、児童館だよりと併せてメール送信し、毎月の行事や取組等伝えることができた。</p> <p>新入会生と昨年度途中入会の保護者と直接話すことで、児童館での様子や家での様子の情報交換を行い、子どもの課題等の共有をし、対応についても話し合うことができた。</p> <p>保護者に参加していただくことで児童館での子どもの様子を見ていただくことができ、親子で楽しく過ごしていただけた。</p> <p>年3回開催し、スライドショーで児童館の子どもの様子を見ていただくだけでなく、情報交換、長期休業中のお知らせ等することができた。</p> <p>学校と児童館での子どもの様子の違いや各子どもの情報や課題等について各担任と話し合い、情報交換ができた。</p> <p>学童クラブの活動内容や概要、入会に必要な準備物等を伝えることができた。また終了後には個別の相談についても対応することができた。</p> <p>新入会の家庭に向けて、児童館や学童クラブを知っていただき、登録方法を伝える機会となった。</p> <p>新1年生を受け入れるに当たって、子どもたちの情報を共有することで対応の参考となり、準備をすることができた。</p>